

トヨタ紡織、中部科学技術センターから奨励賞を受賞

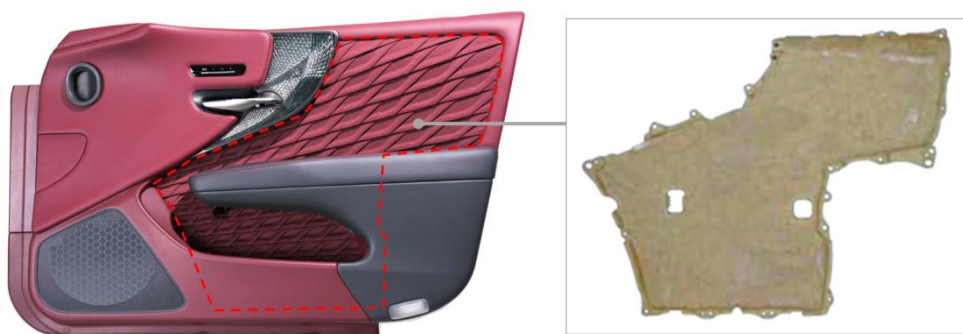
トヨタ紡織株式会社は、このたび令和2年度中部科学技術センター顕彰^{※1}において奨励賞を受賞し、12月8日（火）にオンラインによる表彰式が行われました。

中部科学技術センター顕彰は、地域産業の発展と技術振興に顕著な業績を挙げた企業の研究者などをたたえる制度で、当社は昨年に続き2度目の受賞となります。

トヨタ紡織は、これまで自動車の燃費向上につながるドアトリムの軽量化に取り組んでおり、今回は超音波振動を活用した新たな乾式工法と装置を開発し、従来の天然繊維複合材^{※2}と比較してさらに20%の軽量化を実現したことが評価されました。なお、この軽量天然繊維複合材は、現在LEXUS LSのドアトリムに採用されています。

※1 中部科学技術センターは内閣府所管の公益財団法人で、科学技術に関する普及・啓発などの事業を行なっている

※2 植物材料ケナフの繊維とポリプロピレン樹脂（PP）からなる複合材



軽量天然繊維複合材

LEXUS LS ドアトリムと軽量天然繊維複合材